

コード	名称	区分	コード	名称			
事業名	994 観光振興経費	会計	01	一般会計			
		款	07	商工費			
		項	01	商工費			
基本 施策	44 資源とてなしの心を活かし、観光を振興する	目	03	観光費			
		細目	336	観光振興経費			
行革大綱の重点事項番号		6・7		細々目	01	観光振興経費	
担当部課	コード	653500		担当者 氏名	山出 憲清	連絡先	43 - 1544
	名称	阿山支所振興課					(内線) 140

### 事務事業の概要 (Plan)

対象(誰を、何を)	催し物に参加した市民・観光客等	※対象件数
成果(どうする)	阿山地域の文化や物産に触れることができる。 地域産品を展示・販売することにより、都市住民との交流を図る。	
根拠法令・要綱等		
開始年度	平成	年度
終了年度	平成	年度
関連事業		
H21 事業 内容	けんずいまつりの開催をする各地区委員及び団体からの委員で構成する実行委員会へ委託した。 大鍋料理、もちつき、舞台イベント、物産販売、フリーマーケット等を行った。	
社会情勢 の変化等	平成21年度から実行委員会への補助金に変更した。	

#### 整備内容(「施設の建設」「整備事業」のみ記入)

1 建設用地	
2 建設面積 (延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	千円

#### 運営体制(「施設の建設」「施設の管理・運営」のみ記入)

1 運営主体	
委託先	
2 配置人員	人
3 年間運営費	千円
4 市内の 類似施設	

### 事務事業実施にかかる業績とコスト(Do)

活動 指標	指標名	単位	実績値		目標値	
			H20	H21	H22	H23
			けんずいまつりの開催	回	目標 1 実績 1	目標 1 実績 1

成果 指標	指標名	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
				H20	H21	H22	H23
				けんずいまつり来場者	けんずいまつりの来場者が観光振興の指標となる。	人	目標 10000 実績 10000

投入 コスト	H20 決算		H21 決算		H22 当初予算		H23 当初要求	
	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	
直接事業費計 (A)	1,756	1,450	1,450	1,450				
A の 財 源 内 訳	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他	0	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	
一般財源	1,756	50	50	50				
事業投入人件費 (B)	0.7 人	5,040	0.7 人	5,040	0.7 人	5,040	0.7 人	5,040
フルコスト(A)+(B)	6,796	6,490	6,490	6,490				

### 事務事業の評価 (Check)

判断の基準(該当項目に○をつけてください)		備考欄(特記事項)
必要性	法律(条例は除く)で実施が義務付けられている事業	
	個人の方だけでは対処し得ない社会的・経済的弱者を対象に、生活の安定を支援し、あるいは生活の安全網(セーフティネット)を整備する事業	
	特定の市民や団体を対象としたサービスであるが、サービスの提供を通じて対象者以外の第三者にも利益が及ぶ事業	
	事業開始からの目標・目的を概ね達成している事業	
	市民にとっての必要性は高いが、多額の投資が必要、あるいは事業リスクや不確実性が存在するため、民間だけではその全てを負担しきれず、これを補完する事業	
	市民が社会生活を営むうえで必要な生活環境水準の確保を目的とした事業	
	国や県、民間が同様のサービスを提供している事業	
	市民の生命、財産、権利を擁護し、あるいは市民の不安を解消するために必要な規制、監視、指導、情報提供、相談等を目的とした事業	
	民間のサービスだけでは市域全体に望ましい質・量のサービスが確保できず、これを補完・先導する事業	○
	受益の範囲が不特定多数の市民に及び、サービス対価の徴収ができない事業	
事業の対象や環境の変化により、事業ニーズが薄れていない事業		
【○をつけた場合、ニーズの具体的内容、根拠となるデータ等判断理由】		
	財政状況を考慮し、事業を休廃止した場合、市民生活への影響が大きい事業	
【○をつけた場合、影響の内容及び判断理由】		
有効性	事務事業の継続、達成度や実績を高めることで成果指標の向上が期待できる。	
	基本施策の目的を実現するために現在の事務事業の内容は適切であり、基本施策に対して貢献度も高サービス水準や対象を見直す余地がある。	○
達成度	当初設定した計画を <input type="text" value="100%"/> 実施している。	【計画に遅れが生じている場合、改善策】
	予算の繰越の有無 <input type="text" value="無"/>	
【予算の繰越がある場合、繰越の種類】 <input type="text"/>		
効率性	他の事業主体の活用、事業移管が可能である。	○
	基本施策の中で類似・重複する事務事業がある。	○
	【事業名】 受益者負担を求めることができる事業である。 全体コストにおける負担構成は適正である。 コストに見合った効果となっていない。効果を絞り込むことでコストを削減する余地がある。	

#### 昨年度の評価結果に基づく改善策への取り組み状況

改善策	事務局を実行委員会への完全移行について検討していく。
昨年度の 取組状況	【状況】 <input type="text" value="計画のとおり進んでいる"/>
	【詳細】 ・地域内の各種団体等から実行委員を選出し、事業を実施した。今後、地域主導での開催を検討する必要がある。

### 今後の方向性 (Action)

担当課長氏名	橋本 忠大
事業の方向性	【方向性】 <input type="text" value="手法改善"/>
	【理由】 ・事業は実行委員会への委託となっているが、事務局は実行委員会へ完全移行はされていない。今後移行することが必要。
現時点における 課題、その他	・実行委員会への事務局の移行。
課題、その他に 対する改善策 (いつまでに、何を、どうする)	・早期の事務局の移行、25年度までに完全移行したい。